

## 保護者等からの事業所評価の集計結果 放課後等デイサービス（公表）

公表：令和3年3月31日

様式 4

事業所名：子ども育ちの家「て・い・く」

保護者総数14人 回収数11人 割合78.5%

		チェック表	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動スペースは十分に確保されていますか。	10			1	ていくを見学する機会がありませんので、わからないに○をつけました。	空地を整備し、サーキット、砂場、ミニ菜園等を設置し、屋外活動を充実します。
	②	職員の人数や専門性は適切でしょうか。	10			1	〃	研修会への参加やOJT等の機会を増やして人材育成に努めます。
	③	事業所の設備等は、バリアフリー等の配慮がなされていますか。	5	4		2	なし	建物が一般の住宅であり、段差等を全てバリアフリー化にするには制限があります。職員の支援と併せて可能な所から解決していきます。
適切な支援の提供	④	子どもや保護者のニーズ、その時々の課題等を把握した上でロールプレイングを実施しています。定期的に、また、継続することで効果が期待できますでしょうか。	11				〃	本人や保護者のニーズを元に立案し、幼保、小中学校等との連携会議を始め、職員間で課題や評価を検証してより良い支援に努めます。
	⑤	砂場やトンネル、菜園等を空地内に設置し、遊びの工夫や収穫の体験を取り入れています。このような環境づくりはお子さまの成長に役立つと思われますか。	11				〃	週・月計画を作成して、子どもたちや保護者が期待感をもって参加できるようにします。また、利用者の学齢等を考慮して、子どもたちに適したプログラムを設定していきます。
保護者	⑥	契約時に、支援の内容や利用者負担等について、丁寧な説明が行われたでしょうか。	11				〃	今後とも丁寧な説明を心掛け、分かりやすい資料等を提供します。
	⑦	日頃から子どもの様子を保護者にお伝えし、成長の様子や課題等について、共通理解が図れるようにしていますでしょうか。	11				〃	日々の連絡帳やEメールを活用し、リアルタイムで子どもの様子や課題等について情報を共有していきます。
	⑧	子どもさんのニーズや課題等について、支援計画等を学校に提示し、家庭・学校・福祉等の連携は図られていますでしょうか。	10	1			〃	日々の連絡帳だけでなく、メール等も活用していますが、「て・い・く」便りやHPをさらに充実させます。
	⑨	ご家庭における支援等についてペアレント・トレーニング等の研修会を開くなど、情報の提供や連携した取組みが行われているでしょうか。	10	1			〃	今年はコロナ禍もあり実施には至りませんでしたが、形を考えながら保護者会&ペアレント・トレーニングを開催していきます。

への説明	⑩ 子どもや保護者からの苦情等について、説明責任を果たすとともに、迅速かつ適切に対応していますでしょうか。	11				"	事業所内で起きたことに対しては、全てに説明責任があると考えます。迅速に、丁寧に対応することが責務です。
	⑪ 子どものことについて、連絡帳等をとおして保護者と情報が共有されていますでしょうか。	11				"	日々の連絡帳やEメールを活用し、リアルタイムで子どもの様子や課題等について保護者と情報を共有します。
	⑫ 定期的に「て・い・く」便りやホームページ等で、活動概要や行事予定を知らせ、保護者に対して情報を発信していますでしょうか。	11				"	便りやHPの更新が停滞したこと反省しています。その分、Eメール等を活用しました。SNS等の利用も検討中です。
	⑬ 個人情報の保護に、十分配慮した対応をしていますでしょうか。	11				"	個人情報については今後も十分配慮します。
非常時対応	⑭ コロナ禍の下、感染拡大防止のための対策を講じてはおりますが、来所や活動内容に不安を感じることはなかったでしょうか。	8	3			拡大防止のための対策されているとは思いますが、不安になることもあります（バスの中でカラオケの話など聞いていますので、少し心配でした）	感染拡大防止のための対策は行っていますが、更に安心して利用できるよう気を緩めることなく、継続していきます。
	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等について、保護者に説明されているでしょうか。	10	1			なし	屋内の見やすいところに設置しています。また便りやHP等を活用してお伝えしたいと考えています。
	⑯ 非常時の災害発生に備えて、避難訓練等を実施していますが必要でしょうか。	10	1			"	火災避難訓練だけでなく、地震、不審者対応訓練等も定期的に実施します。
満足度	⑰ 子どもは「て・い・く」への通所を楽しみにしていますでしょうか。	11				"	常に利用者のニーズや課題にしっかり向き合い、活動プログラムを充実させるとともに安らぎの場としての存在でもあります。
	⑱ 「て・い・く」の子どもに対する支援や方針に満足されていますか。	11				"	「て・い・く」は育成会の理念に基づき運営されています。ご意見を拝聴し、運営面に活かします。